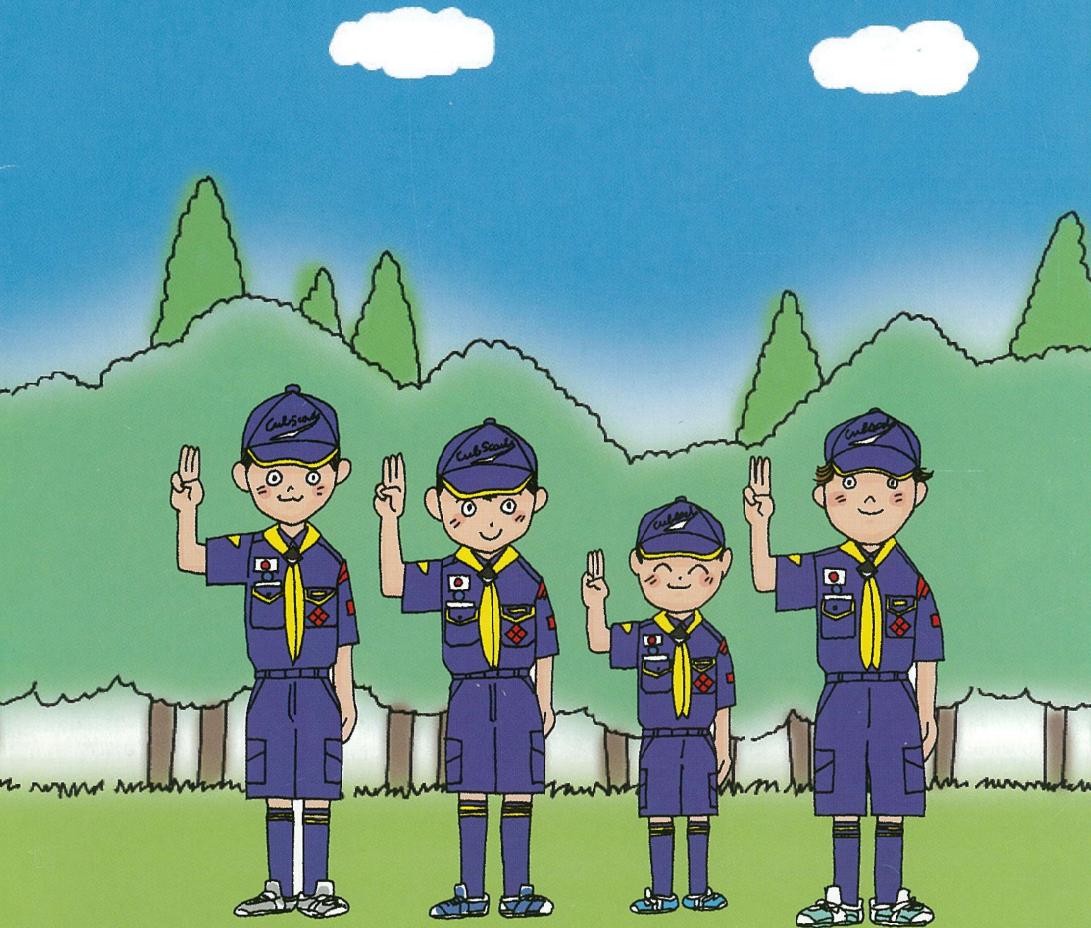
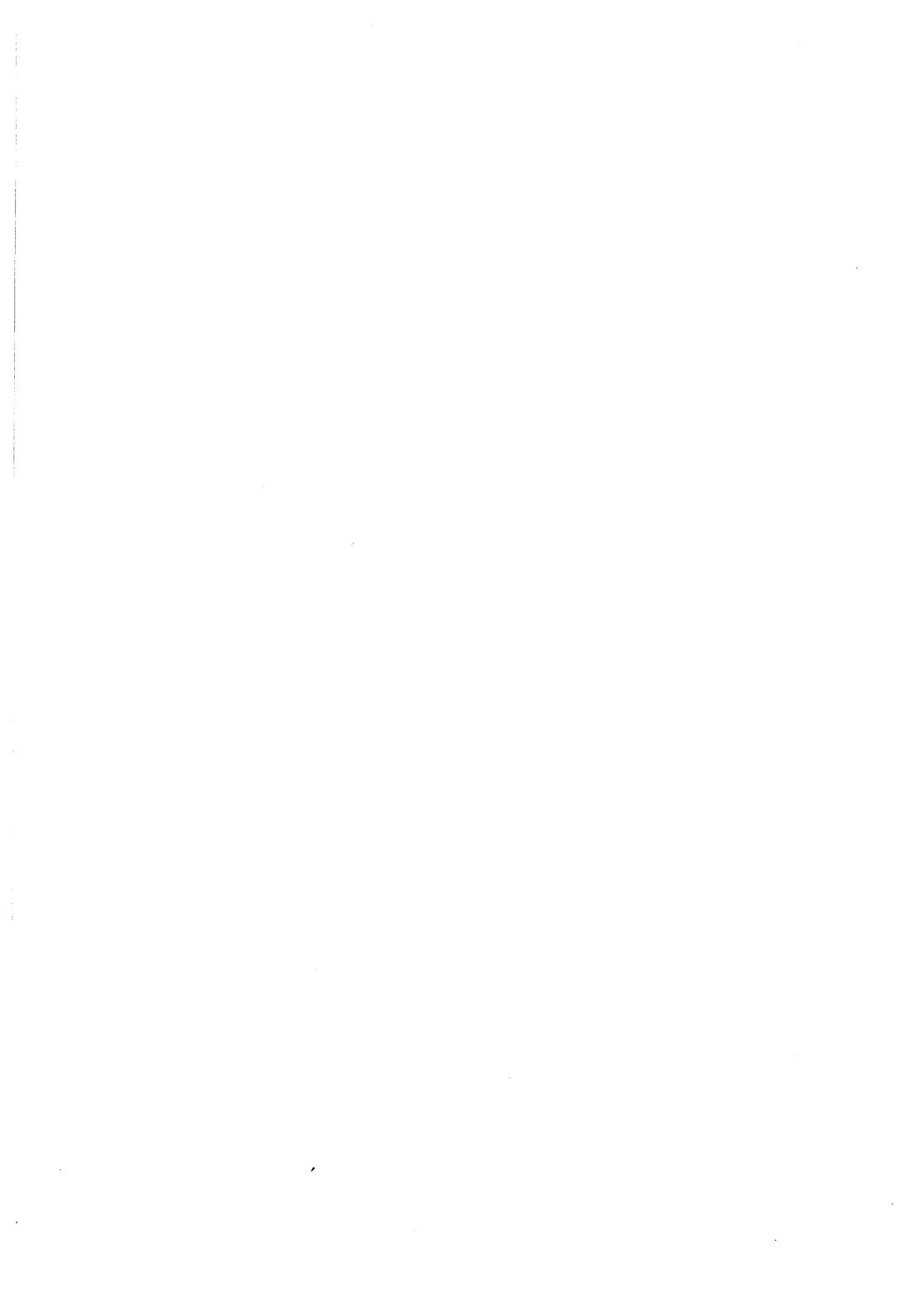


月の輪 ハンドブック



公益財団法人
ボーイスカウト日本連盟



ようこそ、月の輪へ



くまスカウトのみなさん、ようこそ「**月の輪**」へ。

これからみなさんは、**月の輪**というくまスカウトだけの組を作り、「**月の輪集会**」をして、ボーイの初級課目に取り組む「**月の輪**」の活動に挑戦することになりました。そしてボーイスカウトに上進し「初級スカウト」になるための準備をします。

もうすぐみなさんは上進してボーイスカウトになります。ボーイスカウト隊はカブスカウト隊と活動の進め方がちがいます。一番大きなちがいは、カブスカウトのとき以上に一人ひとりに役割と責任が与えられることです。班の一員として自分の役割をはたし、仲間と協力して自分たちで考え、判断して積極的に行動しなければなりません。そうした自分たちの行動のささえになるのは「ちかい」と「おきて」です。

でも、カブスカウトのみなさんがいきなりボーイスカウト隊に入ると、どうしていいか分からずにとまどうことがあるかも知れません。そこでカブスカウト隊とボーイスカウト隊とのちがいを知り、「ちかい」と「おきて」について考え、いろいろな技能を学んで、安心してボーイスカウトに上進できるように、**月の輪**で活動をすることにしました。このハンドブックにはあなたが仲間とともに楽しく月の輪スカウトとして活動するためのヒントが書いてあります。よく読んで仲間と、そしてリーダーや保護者の方といっしょに「**月の輪**」に挑戦しましょう。

月の輪（初級課目）

- ・月の輪は、ボーイスカウトの初級課目に取り組みます。
- ・月の輪を修了したスカウトは、ボーイスカウトに上進し、ちかいをたてて、初級スカウトになります。

1. 基本

(1)	「ちかい」と「おきて」が言える。その上で、隊長と話し合う。
(2)	「スカウト章」、「モットー」、「スローガン」の意味を説明できる。
(3)	日本の国旗の正しい様式を知り、集会で掲揚柱に掲揚する。 ^{けいよう}
(4)	「連盟歌」が歌える。
(5)	普段の集会で必要なもの（訓練用具）を知り、携行する。
(6)	スカウトサイン、 ^{けいれい} 敬礼、 ^{あくしゅ} スカウトの握手ができる。

2. 健康と発達

(1)	体温と脈拍を正しくはかることができる。 ^{みやくぱく}
-----	--------------------------------------

3. スカウト技能

(1)	自分の体や身近にあるものを用いて簡単な計測を行う。
(2)	集会で使う身ぶり信号（気をつけ・休め・すわれ・別れと集合隊形の各種サイン）、笛の合図を覚える。
(3)	次のような結びを実際にを行い、使いみちを知る。 ①本結び ②一重つぎ ③ふた結び ④もやい結び ⑤8の字結び

4. 善行

(1)	集会などで行う社会奉仕活動に積極的に参加する。
-----	-------------------------

5. 信仰奨励

(1)	隊で行う「スカウツオウン・サービス」に参加する。
-----	--------------------------

6. 班長会議

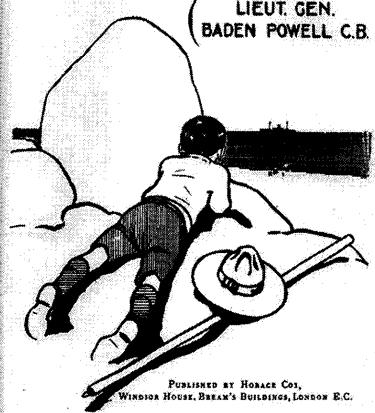
(1)	初級スカウトとして進級することを、班長会議で認めてもらう。
-----	-------------------------------

Part I.

Price 4d. net

SCOUTING FOR BOYS BY BP

(LIEUT. GEN.
BADEN POWELL C.B.



PUBLISHED BY HORACE CO.,
WINDSOR HOUSE, BREAK'S BUILDINGS, LONDON E.C.

私にも少年の日があった。

その頃は学校が休みの時には森にウサギ狩りに行ってごはんのおかずにしたり、野鳥を見つけに歩いたり、動物の足あとを追いかけたりしたものだった。

私は少年のころのそんな日々が大好きだったから、今の少年たちにもその楽しさを味わってもらいたいと思っている。赤く熱い血が流れる少年たちならだれでも、アドベンチャーやサバイバルキャンプにあこがれ

ているはずだ。だからその方法を覚えてもらうために「スカウティング・フォア・ボーイズ」という本を書いたのだ。

もちろん森の奥深くで生活するためには、そのための知恵やワザをいろいろ学ばなければならない。「スカウティング・フォア・ボーイズ」にはそれがうまくできるような方法やヒントが書いてあるから、先生がいなくても自分たちでそれを身につけることができるだろう。そうしていろんなことを身につけていけば、やがて君たちは、ただキャンプを楽しむだけでなく、困っている人々を助け、世の中に役立つ人間になれるはずだ。

ベーデン-パウエル・オブ・ギルウェル *Baden-Powell, Gilwell*

月の輪Q&A(目次)

Q 1 : 月の輪とは何ですか？ メンバーにはどうしたらなれるのですか？

- ・くまだけで組を作り、月の輪集会で活動して初級課目に挑戦します。 P5

Q 2 : 月の輪では、どんな課目に取り組むのですか？

どうやって取り組むのですか？

- | | |
|--|----|
| ・ボーイスカウトの初級課目に取り組みます。
・まず自分でやってみて、月の輪集会で成果をためします。できるようになったらリーダーからサインをもらいます。 | P6 |
|--|----|

Q 3 : 月の輪集会はどのようなものですか？

リーダーはどんな人ですか？

- | | |
|---|----|
| ・仲間と楽しい体験ができる集会です。
・「やくそく」と「さだめ」を実行する機会となります。
・月の輪リーダーや月の輪コーチが指導します。
・ボーイスカウト隊指導者も協力します。 | P8 |
|---|----|

Q 4 : 班長会議とは何ですか？

班長はどんな人ですか？

- | | |
|---|-----|
| ・ボーイスカウトの班長が集まって開く重要な会議です。
・班長は一人ひとりをサポートしながらメンバーをまとめていく人です。 | P11 |
|---|-----|

取り組みへのヒント

P14

1. 基本	P16
2. 健康と発達	P19
3. スカウト技能	P19
4. 善行	P20
5. 信仰奨励	P21
6. 班長会議	P22

月の輪（ボーイスカウトの初級課目）サイン欄

P23

Q. 1

月の輪とは何ですか？ メンバーにはどうしたらなれるのですか？

- ・「月の輪」は小学校5年生のカブスカウトで、くまの課程のスカウトだけで作る組です。
- ・月の輪の仲間は3か月間「月の輪集会」で活動して、ボーイスカウト隊へ上進し初級スカウトになるための準備をします。そのためにボーイスカウトの「初級課目」に取り組みます。

A. くまだけで組を作ります

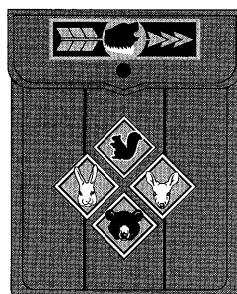
- ・5年生の1月になったら、くまスカウトが集まって「月の輪」を作ります。ひと組の人数は5～6人程度です。
- ・くまスカウトのみなさんは、仲間と楽しい組を作りましょう。

A. 月の輪集会で活動をして初級章に挑戦します

- ・月の輪は5年生の1月から3月までの期間、カブスカウトの集会とは別に「月の輪集会」をします。
- ・月の輪集会では月の輪リーダーが指導者となって、月の輪の仲間がおたがいに協力しながら初級課目に楽しく取り組めるように、いろいろな体験プログラムにチャレンジします。

A. 仲間といっしょに楽しく活動しましょう

- ・カブスカウト隊でもそうですが、仲間がたくさんいると活動がとても楽しくなります。でもそのためにはおたがいに思いやり、みとめ合い、はげまし合う、気心の知れた仲間にならなければなりません。月の輪でそんな仲間ができるように、あなたがみんなをリードして良い組を作ってください。



Q.2

月の輪ではどんな課目に取り組むのですか? どうやって取り組むのですか?

A. ボーイスカウトの初級課目に取り組みます

- ・「月の輪」は、ボーイスカウトに上進するための最後の準備段階です。月の輪ではボーイスカウトの初級課目に取り組みます。
- ・「月の輪」はボーイスカウト隊への上進の橋渡し^{はしわたり}にもなる段階です。
- ・あなたは「月の輪チーフリング」と「月の輪章」を着けて進歩の細目に取り組みます。

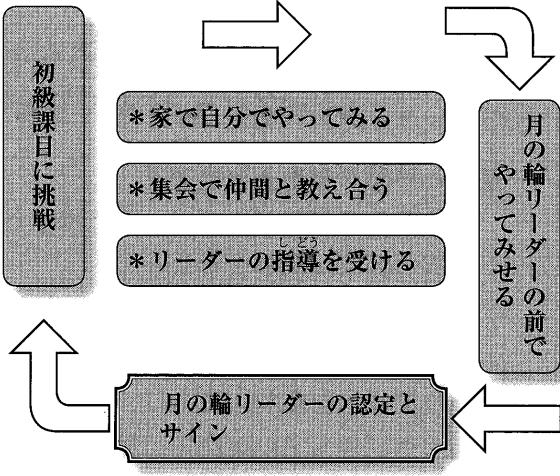
A. 12の細目があります。まず自分で進んでやってみましょう

- ・初級課目は5つの分野で12の進歩の細目があります。
- ・まず自分でやってみることが大切です。一人で、あるいはお家の方に手伝ってもらってできるようになるまでやってみてください。
- ・また月の輪の集会で仲間と互いに教え合ったり、月の輪リーダー^{たが}や月の輪コーチから指導^{しどう}を受けたりすることもあります。
- ・またカブスカウト隊の集会（隊集会、組集会）やボーイスカウト隊の集会（隊集会、班集会）の中で行なこともあります。
- ・「月の輪集会」は、あなたが初級課目に取り組むときのはげみになり、さらに成果の発表の場となるものです。毎回テーマについてのやりがいのあるゲームが用意されていますから、うまくいくようにならなければ、くまひんびにしっかり準備してベストをつくしてください。
- ・月の輪は5年生の1月（ボーイスカウト隊への上進時期の3か月前）から始まりますから、それまでにくまの課程をすませるようにならなければなりません。もしまだ取れていない細目があれば、くまのかぶブックをよく調べて早く取れるように、カブスカウト隊の隊長やデンリーダーとよく相談してください。

A. スケジュールを立てて、計画的に取り組みましょう

- ・月の輪は3か月で終わらなければなりません。4月のボイスカウト隊への上進のときに初級章が取れるように、月の輪リーダーやお家の方とよく相談して、期日までにクリアできるように計画を立てましょう。
- ・リーダーのみなさんもお家の方も、初級課目に挑戦するあなたを応援してくれるでしょう。また何よりもあなたにはすばらしい仲間がいます。そんなまわりの人々のはげましと、あなた自身のがんばりによって、早く初級課目がクリアできるよう計画的に取り組みましょう。
- ・もしも困ったときには、あるいは仲間が困っているようなときには、「カブスカウトのやくそく」と「カブ隊のさだめ」を思い出してください。そしてもう一度「ちかい」と「おきて」を読んでみてください。そこから、今あなたにできることが見つかるかも知れません。

A. できるようになったら月の輪リーダーにサインをしてもらいます

- ・初級課目に取り組んで、できるようになったら、細目ごとに月の輪リーダーにサインをしてもらいます。
 - ・大切なことは、自分から月の輪リーダーに申し出ることです。月の輪リーダーは、あなたの申し出を受けて、その場で、あるいは別に日程を決めてあなたにやってみるよう
- 

に言いますから、あなたは取り組みの成果が発揮できるようになればベストをつくしてください。

- ・月の輪リーダーは、あなたがその細目ができていることを確認してサインします。
- ・このサインは、あなたがその細目についての基本的な知識や技能を持っていることを広く認めるものですから、これから活動への信頼度が高まり、あなたの自信につながるにちがいありません。



A. 月の輪を修了するとボーイスカウトに上進し、ちかいをたてて、初級スカウトになります

- ・月の輪は、ボーイスカウトの初級課目に取り組みます。ですから、みんなが月の輪を修了して、ボーイスカウト隊に上進し、ちかいをたてて初級章が授与されます。

Q.3 月の輪集会はどのようなものですか？ リーダーはどんな人ですか？

A. 楽しい体験ができる集会です

- ・月の輪集会は毎月1回から数回開かれ、プログラムの中で「初級課目」に取り組みます。
- ・どの集会でも、楽しいゲームをやってあなたが取り組んでいる初級課目をクリアできるように、プログラムが用意されています。こうして集会を重ねるごとに、あなたのスキルがステップアップするようになっているので、休まずに参加しましょう。

A. やくそくとさだめ（ちかいとおきて）の実行の機会です

- ・もちろん「カブスカウトのやくそく」と「カブ隊のさだめ」を実行する場となることを忘れないでください。
- ・また月の輪の活動期間中には、ボーイスカウト隊の活動を見学（参加）する機会があるかも知れません。そのときは先輩のボーイスカウトといっしょに楽しいプログラムを体験しながら、4月の上進に向けて交流を深めましょう。
- ・また、あなたは最年長のカブスカウトとして、カブスカウト隊の集会（隊集会・組集会）に出席して年少スカウトのお手本になって活動をリードしなければなりません。またその時には、隊長やデンリーダーのお手伝いも進んでやってください。

A. 月の輪リーダーが指導します

- ・月の輪リーダーは、カブスカウト隊の隊長から任命された、月の輪スカウトを指導する専任の大人のリーダーです。
- ・月の輪リーダーはカブスカウト年代の子どもたちのことによく知っていますし、ボーイスカウトの活動について豊かな知識、技能、経験をお持ちですから、楽しい野外活動のプログラムを通じてあなたが初級課目をクリアできるように応援してくれるでしょう。
- ・月の輪リーダーはあなたが「カブスカウトのやくそく」と「カブ隊のさだめ」を忘れずに、進んでそれを実行できるように手助けし、はげましてくれるでしょう。そしてやがてあなたが「ちかい」と「おきて」の理解を進めることができるよう、あなたを導いてくれるでしょう。
- ・月の輪リーダーは信仰の大切さを知っています。あなたをいつも見守り、機会あるごとに、大自然のめぐみに包まれている喜び気づくようにしてくれるでしょうし、神様や仏様について、身の回りの人々について、自分自身について、あなたが果たすべき「つとめ」についてのヒントを与えてくれることでしょう。
- ・月の輪リーダーはあなた自身の成長とあなたの未来を信じていま

ですから、あなたは
安心して、月の輪
リーダーとともに
月の輪の活動を続
けてください。



A. ボーイスカウト隊の 隊長もあなたをはげ ましてくれます

- ・月の輪は、ボーイスカウト隊への橋渡しとなるものです。月の輪集会は「初級課目」に取り組むための活動です。月の輪を終えるとあなたは、ボーイスカウト隊へ上進し、ちかいをたてて、初級スカウトになります。
- ・したがってボーイスカウト隊にとっては、入隊してくる月の輪スカウトのことがとても気になります。ですからあなたががんばって月の輪の活動をするように、ボーイスカウト隊のリーダーもいっしょになってサポートしてくれるでしょう。
- ・特にボーイスカウト隊の隊長は、あなたが月の輪をクリアして、初級スカウトとしての知識、技能、そしてしっかりやろうという気持ちが十分にあるかどうか、上進して仲間といっしょに楽しく活動できるかどうかということについて、時間を持ってあなたと話し合いたいと思っています。
- ・ボーイスカウト隊の隊長は、あなたと「ちかい」と「おきて」について話をして、あなたがそれをよく知っていて、これから進んでそれを実行しようと思っているということを聞き、いろいろとアドバイスをしてはげましてくれると思います。
- ・そして隊長はあなたに次のような質問をしますから、あなたは「はい！」と元気よく答えてください。
※あなたは体も心も「いつも元気」でやっていますか？
※ロープ結びや身体計測ができるようになりましたか？

※月の輪のメンバーとは仲良くなれましたか？

※みんなのチームワークは良くなりましたか？

A. 月の輪コーチは頼りになる先輩です

- ・月の輪にも専任の月の輪コーチがつきます。
- ・月の輪コーチはボーイスカウトまたはベンチャースカウトのお兄さん、お姉さんで、月の輪リーダーを手伝ってゲームやソングを指導したり、月の輪スカウトにボーイスカウトになったら必要になるいろいろな知識、技能を教えてくれたりします。

A. 保護者のみなさんもあなたのサポーターです

- ・あなたのお家も活動を進める大切な場所です。お家の方から教えてもらえることもたくさんあるでしょうし、あなたが一人でがんばるようにはげまし、いろいろとお手伝いをしてくれるでしょう。もちろん、お家の中にも「カブスカウトのやくそく」「カブ隊のさだめ」を実行するチャンスがたくさんあると思いますから、進んで「つとめ」をはたすようにしましょう。

Q.4 班長会議とは何ですか。 班長はどんな人ですか？

A. ボーイスカウト隊の班長が集まって開く会議で、あなたが初級スカウトとして進級することをみとめます

- ・班長会議は、ボーイスカウト隊の班長が集まって話し合いをする大切な会議です。隊の活動内容やプログラムなどについてはすべてここで決められます。
- ・またメンバー一人ひとりに進級バッジを渡すかどうか決めるのも班長会議です。あなたが初級スカウトとしてボーイスカウト隊に上進することを最終的に認めるのは、この班長会議です。
- ・ただ班長は入隊前のあなたのが分かりませんから、ボーイス

カウト隊長から、あなたが月の輪の活動で初級章を取るためにがんばってきたことを聞いた上で、初級スカウトとして上進することを認め、メンバーとして受け入れることになります。

A. 班長は強力なリーダーシップでメンバーをまとめ、一人ひとりをサポートして良いチームにします

- ・ボイスカウトの活動は「班」を中心になります。
- ・スカウトは自分たちでハイキングやキャンプ、奉仕活動などの計画を立てて、自分たちで責任を持って活動を進めます。
- ・その班活動でたよりになるのは班長です。班長はメンバーをうまくまとめて一人ひとりが仲間といっしょに楽しく活動できるようにリードします。
- ・また班長はロープワークをはじめ野外活動についての知識、技能を持っていて、班のメンバーにお手本を示し、それぞれの進歩課目に取り組むのを手伝ってバッジが取れるように指導してくれます。
- ・あなたも上進してボイスカウトになったら、班の一員に加わって仲間といっしょに楽しい活動を進めてステップアップを目指しましょう。



月の輪スカウトのみなさん、いよいよ「月の輪」の楽しい冒険旅行への出発です。月の輪の活動はどれも今までのカブの活動よりも挑戦しがいのあるワクワク・ドキドキの冒険プログラムがいっぱいです。リーダー、保護者のみなさんの応援を受けながら、愛と感謝の気持ちを忘れずに活動を続けてください。その中で、「ちかい」と「おきて」をはじめ、ボーイスカウトのことを少しずつおぼえながら、仲間といっしょに元気でいろんなことに挑戦してみましょう。

森がある 高い木がある のぼりたくなる
山がある洞窟（ほらあな）がある 中へはいりたくなる
地図があるひたいをよせて 指でたどる
仲間と歩きたくなる
これが少年の心なのだ ものに向かっていく少年の心
その心こそ大切なのだ

みみずばれ キリキズ たんこぶ 赤いクスリ 白いホータイ
想い出の中にうかびあがる たのしい色
少年よ 空気をかみしめながら 自分をためし 自分と戦え
少年よ 小さくかたまるな 動きがとれなくなる

のびる手がある 動く足がある 使いたくなる
するどい目がある 敏感な耳がある
ものを見きわめたくなる
冒険がある 夢がある 願いをかなえたくなる

少年よ その中におもいきりひとり
その日その日の生活に すばらしい彈力をつける

サトウハチロー詩集「あすは君たちのもの」より

月の輪の取り組みへのヒント

月の輪では、1. 基本、2. 健康と発達、3. スカウト技能、4. 善行、5. 信仰奨励の5つの分野で12の細目があり、最後に6. 班長会議で初級スカウトとして上進を認めてもらいます。

くまスカウトのみなさんが、ボーイ隊への入隊に伴う不安をなくし、スムーズに上進できるように、初級課目に取り組みます。1～5までの細目では、リーダーや保護者のみなさんに手伝ってもらったり、はげましてもらったりしながら、月の輪のメンバーと協力して、できるかぎり野外で自然にふれあう活動（ゲーム）を通じて月の輪に取り組みます。

また、6. の班長会議は、あなたが初級スカウトとしての実力が備わっていることを班長が認めて、あなたを仲間として受け入れる大切な会議です。あなたの月の輪でのがんばりをボーイスカウト隊長から班長に伝えてもらいます。

1. 「月の輪」は5年生の1月から始めます。そして3月までの3か月間「月の輪」のメンバーとともに初級課目に取り組み、4月からボーイスカウト隊へ上進し初級スカウトになるための準備じゅんびをします。
2. まずこのハンドブックを読んで、取り組み方について隊長と話し合ってください。また保護者の方と相談することも大切です。
3. もちろんあなたはこれまで通り、カブスカウト隊の集会にも積極的に参加して、最年長スカウトとして年少スカウトのお手本となって活動します。それと同時に、月の輪スカウトとして月の輪のメンバーとして月の輪にも取り組むことになります。
4. こうしてカブスカウトの活動の総仕上げそうしあがとして十分な力をつけるとともに、4月にはボーイスカウトとしての知識、技能、心構えを身につけて、ボーイスカウト隊に入隊することになります。
5. おそらくとも12月中には、くまの課程かていを完修かんしゅうしておきましょう。

ちかい

- 私は名譽にかけて次の三条の実行をちかいます
- 一、神（仏）と国とに誠を尽くしおきてを守ります
 - 一、いつも他の人々をたすけます
 - 一、からだを強くし心をすこやかに徳を養います

おきて

1. スカウトは誠実である

スカウトは、信頼される人になります。真心をこめて、自分のつとめを果たし、名譽を保つ努力をします。

2. スカウトは友情にあつい

スカウトは、きょうだいとして仲よく助け合います。すべての人を友とし、相手の立場や、考え方を尊重し、思いやりのある人になります。

3. スカウトは礼儀正しい

スカウトは、規律正しい生活をし、目上の人を敬います。言葉づかいや服装に気をつけ、行いを正しくします。

4. スカウトは親切である

スカウトは、すべての人の力になります。幼いもの、お年寄り、体の不自由な人をいたわり、動植物にもやさしくします。

5. スカウトは快活である

スカウトは、明るく、朗らかに、いつも笑顔でいます。不平不満を言わず、元気よく、進んでものごとを行います。

6. スカウトは質素である

スカウトは、物や時間を大切にします。むだをはぶき、ぜいたくをせず、役立つものは活用します。

7. スカウトは勇敢である

スカウトは、勇気をもって、正しく行動します。どんな困難なことがあってもくじけずに、新しい道をきり開きます。

8. スカウトは感謝の心を持つ

スカウトは、信仰をあつくし、自然と社会の恵みに感謝します。お礼の心で、自然をいつくしみ、社会に奉仕します。

1. 基本

- (1) 「ちかい」と「おきて」が言える。その上で、隊長と話し合う。
- (2) 「スカウト章」、「モットー」、「スローガン」の意味を説明できる。
- (3) 日本の国旗の正しい様式を知り、集会で掲揚柱に掲揚する。
けいようちう けいよう
- (4) 「連盟歌」を歌える。
れんめい か
- (5) 普段の集会で必要なもの（訓練用具）を知り、携行する。
- (6) スカウトサイン、敬礼、スカウトの握手ができる。

(1) ちかいとおきて

- ・あなたはこれまで「カブスカウトのやくそく」を守ること、「カブ隊のさだめ」を実行することをいつも心がけてきたと思います。そしてそれがカブスカウトの「つとめ」だということもよく分かっていることだと思います。
 - ・月の輪ではボーイスカウトの「ちかい」と「おきて」について月の輪リーダーから説明を聞き、カブスカウト隊の年長スカウトとしても一度、自分自身のことを振り返ってみてください。
 - ・そして「はじめにしっかりやれた」こと、「カブ隊のさだめを守れた」ことなど、自分の体験を思い出してみてください。そしてそれが最善^{さいせん}をつくして「つとめを果たす」ということ、つまり「ちかい」と「おきて」を実行することにつながっていくのだということについて、月の輪リーダーからくわしく説明してもらってください。そのとき、次のことについて話し合ってみましょう。
- ① 「つとめを果たす」ということがどういうことなのか、「自分に対するつとめ」「自分以外の人やものに対するつとめ」「神さまや仏さま、国に対するつとめ」ということについて、月の輪リーダーから説明を受けてください。
- ② そして、その「3つのつとめ」を果たすことをみんなの前で「ちかう」というのは、どういうことなのか、月の輪リーダーといっしょに考えてみてください。

③ 信頼されることはどういうことでしょう。自分のことを他の人が信
用するということはどういう意味があるでしょう。あなたが他の人
から信頼されるということはとても大切なことです。そしてそれが、
あなたの「名譽」につながります。そのためあなた自身がどうし
なければならないかということについて、じっくり考えてみてくだ
さい。

(2) スカウト章、モットーとスローガン

・スカウト章の意味すること、「モットー」と
「スローガン」の意味することが、ちかいと
おきての実践にどのように関連しているの
かということについて隊長と話し合ってみ
てください。

モットー：そなえよつねに

スローガン：日日の善行



(3) 国旗の取り扱い

・もう一度日本の国旗の様式について確認し、正しい取り扱い方法がで
きるように練習してください。
・2人で掲揚する手順を覚えてください。

(4) 連盟歌

・連盟歌の歌詞の意味を月の輪リーダーといっしょに考えてみてくださ
い。そして、「名譽」と「準備」の大切さを意識しながら大きな声で歌
ってみてください。

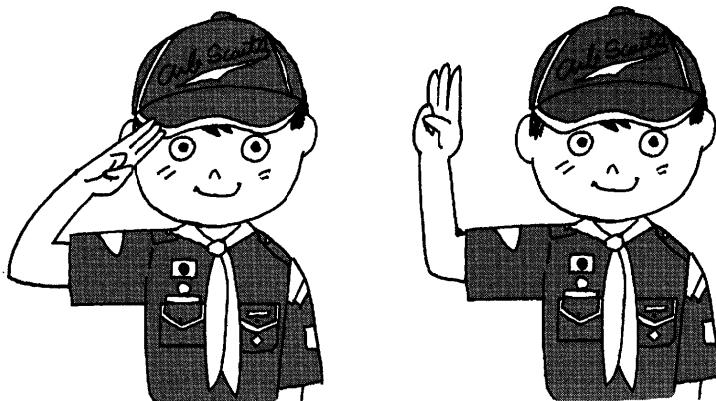
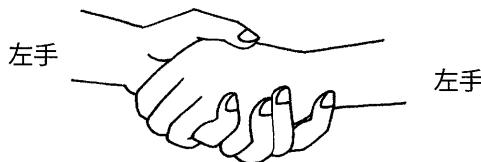
(5) 携行品

・ボーイスカウトの活動に必要な持ちもの（訓練用具）を知り、どのよ
うな時に使うのか、説明を受けてください。

(6) スカウトサイン 敬礼 握手

けいれい あくしゅ

- ・スカウトサインや三指の敬礼、握手は世界共通です。
- ・スカウトの仲間が世界中で同じ活動をしていることを思いながら、ボーイスカウトの始まりや世界のボーイスカウトのことについて、月の輪リーダーから説明を聞きましょう。



モットー 「そなえよつねに」

スカウトのモットーは「そなえよつねに」であるが、それは自分の義務を果たすための準備が、精神的にも肉体的にもいつでもできているということだ。

- ・精神的な「そなえよつねに」とは、いつも命令に従う訓練ができているということ、また起こりそうな事故、ありそうな事態をあらかじめ手落ちなく考えて、そのようなことに出会った時に打つべき正しい方法を知っていて、それを実行する心構えがあることだ。
- ・肉体的な「そなえよつねに」とは、適切な時に正しい行動がとれるよう、強くて敏活に動ける体にしておくこと、そして実際に正しい行動をすることだ。

2. 健康と発達

(1) 体温と脈拍を正しくはかることができる。

- 自分の脈拍と体温を計ることができるようにして、日頃から自分自身の健康維持、体調管理に気をつけるようにしましょう。
- カブスカウトのモットーは「いつも元気」です。カブスカウト隊の年長スカウトとして、いつも元気で過ごすためにはどうすればよいのか、もう一度よく考えながら、基本的な生活態度を身につけましょう。

3. スカウト技能

(1) 自分の体や身近にあるものを用いて簡単な計測を行う。

(2) 集会で使う身ぶり信号（気をつけ、休め、すわれ、別れと集合隊形の各種サイン）、笛の合図を覚える。

(3) 次のなわ結びを実際に行い、使いみちを知る。

①本結び ②一重つぎ ③ふた結び

④もやい結び ⑤8の字結び

・基本的なボイスカウトの技能を覚えましょう。すでにカブブックでクリアしているものもあります。むずかしそうな技能についてもまじめに課題に取り組み、少しずつできるようになることで、あなた自身のやりがいと自信につながります。

・月の輪で取り組むスカウト技能は、ボイスカウトの初級課目です。月の輪でこの細目をクリアすることで、よりダイナミックに、またより安全に野外活動を楽しむことができるようになります。

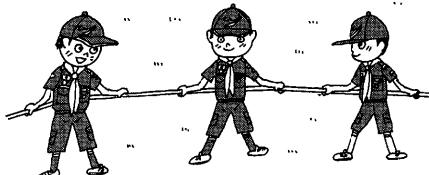
(1) 計測

・計測器具を使わずに長さ、距離、高さ、重さを正しく知る方法を覚えましょう。この方法を覚えると日常生活の中でいろいろと活用できて便利になります。

- ・例えば、1m、10cmの長さや、100g、1kgの重さなど、計測の単位になるものを日常生活の中で見つけておくと便利です。
- ・ボーイスカウトの先輩方は、自分のロープやベルトに目盛りをつけて計測を利用しています。みなさんもいろいろ工夫してみてください。
- ・歩幅は身体の成長とともに変化します。今の自分の歩幅を正しく計っておきましょう。

(2) 基本動作

- ・カブスカウト隊と同じようにボーイ隊でも仲間だけで通じるサインがありますから、月の輪集会で実際に使いながら覚えて、スカウトの規律を身につけましょう。
- ・また身ぶりや笛の合図で集散、整列を行います。ポイントは「スマートネス」です。機敏な動作で素早く行動するように心がけましょう。



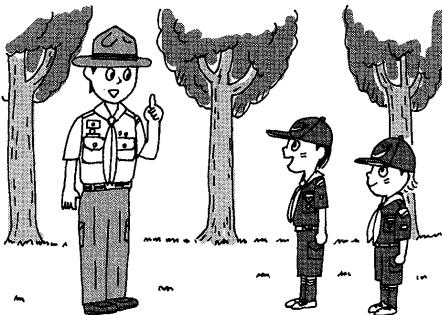
(3) なわ結び

- ・課題になっている5つの結びは、いずれもカブスカウトで覚えたものです。もう一度これらのロープ結びができるように練習しましょう。
- ・ロープには使い道に応じたいろんな結び方があります。これらの5つの結び（止める結び方、つなぐ結び方、輪を作る結び方）の正しい結び方を覚えて、それぞれの使い道を知りましょう。
- ・ロープの形状、材質、特性を知り、日常の手入れの方法も覚えましょう。
- ・ロープの両端がほつれないように簡単なからみ止めの方法を学びましょう。

4. 善行

(1) 集会などで行う社会奉仕活動に積極的に参加する。

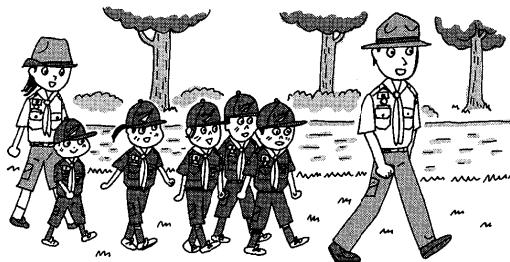
- ・隊で行う奉仕活動に積極的に参加しましょう。月の輪スカウトとして、また社会の一員として行うべきことを考えてみましょう。
- ・月の輪スカウトのあなたに、デンリーダーからいろいろとお手伝いを頼まれることがあることだと思いますが、あなたの方からも進んでお手伝いをしてください。
- ・自分にできることで他の人の役に立つことができれば、その人もあるた自身も幸せな気持ちになると思います。お手伝いをした後で、人の役に立てたことであなたがどんな気持ちになったか、ふり返ってみてください。
- ・また、他にもあなた自身でできることで人の役に立てることがあるかどうか考えてみてください。カブスカウト隊の集会の時や、お家の中でもいろいろあるかもしれませんね。
- ・そうやってあなたができる事を増やしていこうという気持ちを持続するなら、それだけあなた自身がより多くの人々の役に立てるようになって、「カブスカウトのやくそく」と「カブ隊のさだめ」、「ちかい」と「おきて」を進んで実行することにつながります。



5. 信仰奨励

(1) 隊で行う「スカウツオウン・サービス」に参加する。

- ・スカウツオウン・サービスとはスカウト自身が行う礼拝のことです。ボーアイスカウトでは活動の中でいつでも、どこででも自由な形式で祈りの時間を持ちます。
- ・また信仰奨励章というバッジもあります。
- ・あなたも月の輪の仲間とともに月の輪集会で、あるいはボーアイスカウト隊やカブスカウト隊の集会に参加したときに、機会があればスカウ



ツオウン・サービスに参加して大自然のめぐみを想い、自分自身の心を見つめ、自分の身の回りの人々や、この世に生きとし生けるものに心をよせて、^{いの}祈り、念じてみてください。

6. 班長会議

(1) 初級スカウトとして進級することを班長会議で認めてもらう。

- ・1.から5.までの細目にサインがもらえたたら、ボーイスカウト隊の班長会議にかけて、あなたがボーイスカウトとして進級（上進）することを認めてもらわなければなりません。
- ・まずこの会議に助言者として参席しているボーイスカウト隊の隊長があなたの月の輪での取り組みについて報告します。
- ・班長はこれに基づいてあなたの入隊について話し合って、最終的にあなたが初級スカウトして上進することを認めます。
- ・ですからあなたは、月の輪を終えるに当たって、ボーイスカウト隊の隊長と話し合って、あなたが月の輪スカウトとして仲間と一緒に活動してきた3か月間の成果をくわしく説明してください。
- ・ボーイスカウト隊の隊長は、あなたから話を聞いて、あなたには初級スカウトとしての知識、技能、心構えがそなわっていること、そしてあなたが「ちかい」と「おきて」をはじめに実行しようとしていることを確かめた上で、それを班長会議できちんと伝えてくれるでしょう。
- ・ですからどうぞ自信を持ってボーイスカウト隊に上進して、仲間とともに楽しくボーイスカウトの活動を始めてください。
- ・あなたが上進し、ちかいをたてて、ボーイスカウトの制服に初級章をつけることができます。



月の輪(初級課目)サイン欄

- 1.～5.は月の輪リーダーが、6.は班長がサインします。
- 修了のサインは月の輪リーダーとボイスカウト隊長がします。

1. 基本

(1)	「ちかい」と「おきて」が言える。その上で、隊長と話し合う。	
(2)	「スカウト章」、「モットー」、「スローガン」の意味を説明できる。	
(3)	日本の国旗の正しい様式を知り、集会で掲揚柱に掲揚する。 けいようちゅう けいよう	
(4)	「連盟歌」を歌える。 れんめい か	
(5)	普段の集会で必要なもの（訓練用具）を知り、携行する。	
(6)	スカウトサイン、敬礼、スカウトの握手ができる。 けいれい あくしゅ	

2. 健康と発達

(1)	体温と脈拍を正しくはかることができる。 みやくぱく	
-----	------------------------------	--

3. スカウト技能

(1)	自分の体や身近にあるものを用いて簡単な計測を行う。 かんたん	
(2)	集会で使う身ぶり信号（気をつけ、休め、すわれ、別れと集合隊形の各種サイン）、笛の合図を覚える。 み	
(3)	次のなわ結びを実際に行い、使いみちを知る。 ①本結び ②一重つぎ ③ふた結び ④もやい結び ⑤8の字結び	

4. 善行

(1)	集会などで行う社会奉仕活動に積極的に参加する。	
-----	-------------------------	--

5. 信仰奨励

(1) 隊で行う「スカウツオウン・サービス」に参加する。

6. 班長会議

(1)

初級スカウトとして進級することを、班長会議で認めても
らう。

修了認定

月の輪を修了したことを認めます。



日付

月の輪リーダーのサイン

日付

ボーイスカウト隊長のサイン

月の輪ハンドブック

平成27年2月20日 初版発行

平成28年2月18日 2刷発行



〒113-8517 東京都文京区本郷1-34-3

電 話 03-5805-2561 (代)

ファクシミリ 03-5805-2901

©2015 (公財) ボーイスカウト日本連盟 Printed in Japan

ISBN978-4-89394-217-3 C3037

1602創U3NPSEHY



4 931187 615076
税込 ￥216

